

汐入小学校にて横顔のレントゲン写真を撮影された皆様

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究に使用するレントゲン写真は昭和40年～48年に撮影されたものであり、氏名が削除されているため個人の特定はできません。本研究の対象者に該当する可能性のある方でご質問・ご要望等がございましたら下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

1. 研究の名称：経年資料を用いた成長予測の試み
2. 研究責任者：山口 徹太郎（神奈川歯科大学口腔統合医療学講座 歯科矯正学分野）
3. 研究の目的：成長期における矯正歯科治療は、治療中におけるお顔や顎の成長が治療方針・方法および治療結果に対し大きな影響を及ぼします。
しかし、現状では患者様個々の成長を正確に予測することは困難であります。
そこで本研究は、約50年前に汐入小学校在学生徒を撮影した本学矯正学教室所蔵の6歳～14歳までの経年的に撮影された横顔のレントゲン写真（側面セファロ）を用いて、成長期における上下顎骨の成長量および方向と、お顔や頭の大きさまたは位置との関連性を検討することにより、個々の成長予測がどこまで可能か検索することを目的とします。
4. 研究方法：すでに撮影されました横顔のレントゲン写真を用います。これらの各部分の長さおよび角度を計測し、各部分の成長の関連性を見出すことにより、成長量および方向がどこまで予測できるか検討します。
5. 研究期間：2020年2月1日～（西暦）2024年3月31日
6. 個人情報の取り扱い：利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報はすでに削除されています。さらに、この研究に関わる情報を他の機関に提供することはありません。
また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
7. 研究の資金源等：開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
8. お問い合わせ先：神奈川歯科大学口腔統合医療学講座 歯科矯正学分野
研究責任者：山口 徹太郎 連絡先：046-822-8885